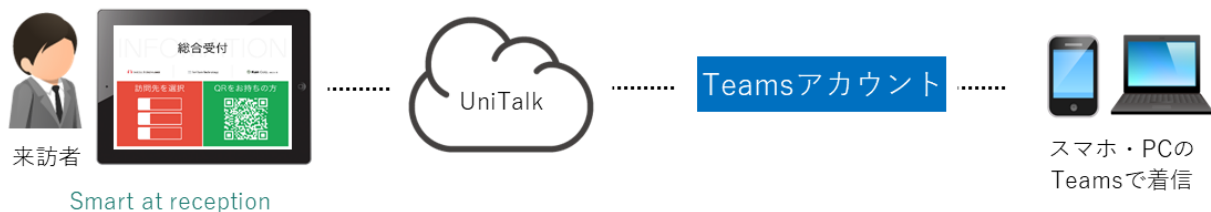


クラウド受付システム「Smart at reception」が UniTalk に連携

～業務端末で使う Teams のみでオフィス受付対応が可能に～

M-SOLUTIONS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：植草 学）は、クラウド型 iPad 受付システム「Smart at reception」をバージョンアップし、UniTalk 連携を開始しました。これにより Teams アカウントへの通話が可能となり、フリーアドレスやテレワークなどでも、オフィス来訪者への受付対応ができるようになります。



※Dialpad を利用することで外線発信も可能となります。
(別途 DialPad デスクフォンライセンス契約が必要)

iPad から Teams 通話が可能

■背景

昨今、テレワーク導入やフリーアドレス化などにより、企業のオフィスにおける固定電話の見直しが進んでいます。例えば、UniTalk（※）といった、オフィスの電話番号で外線通話を可能とするサービスなど、場所を問わずに電話対応が可能なくみを導入する企業が増えています。

※UniTalk… Teams のユーザーが、PC やタブレット、スマートフォンなどを使って、固定電話番号での発信ができる音声通話サービス

一方で、固定電話がなくなることによって、オフィスの受付対応における課題が表面化しています。フリーアドレス化で担当者と内線番号が紐付けられず、受付からの呼び出し先が不明になってしまう、テレワークで受付対応そのものができなくなる、といったケースが発生しています。

M-SOLUTIONS の提供する受付システム「Smart at reception」では、オフィスへの来訪通知をメールやチャット、外線発信で担当者に知らせることで受付対応が可能となっていました。

今回のアップデートによって、新たに UniTalk を介して Teams の通話機能を利用できるようになり、Teams のアカウントを持っていれば、Teams 通話による対応が可能となります。テレワークやフリーアドレス化などによって固定電話による受付対応ができなくても、Teams で着信可能となることによって場所を選ばずに来訪者対応ができるようになり、受付の取次業務のために出社する必要もなくなります。アフターコロナの時代に多様な働き方を選択できるようになった際も、場所を選ばず来訪者対応ができる仕組みは有効です。

また来訪通知の方法はユーザーごとに変更できるため、携帯電話を持つ社員には携帯電話へ発信、持たない社員には Teams へ発信するといった切り分けも可能で、担当者各々の働き方に適した対応ができるようになり、座席に常駐する社員が専任で受付対応するといった属人化も避けることが可能となります。

■Smart at reception の詳細はこちらをご覧ください。

<https://smartat.jp/reception/>

■サービスについてのお問い合わせは

M-SOLUTIONS 株式会社 営業部（岸田、馬渡）TEL: 03-6892-3166 / Email: msol_sales@m-sol.co.jp